

旭市図書館の沿革

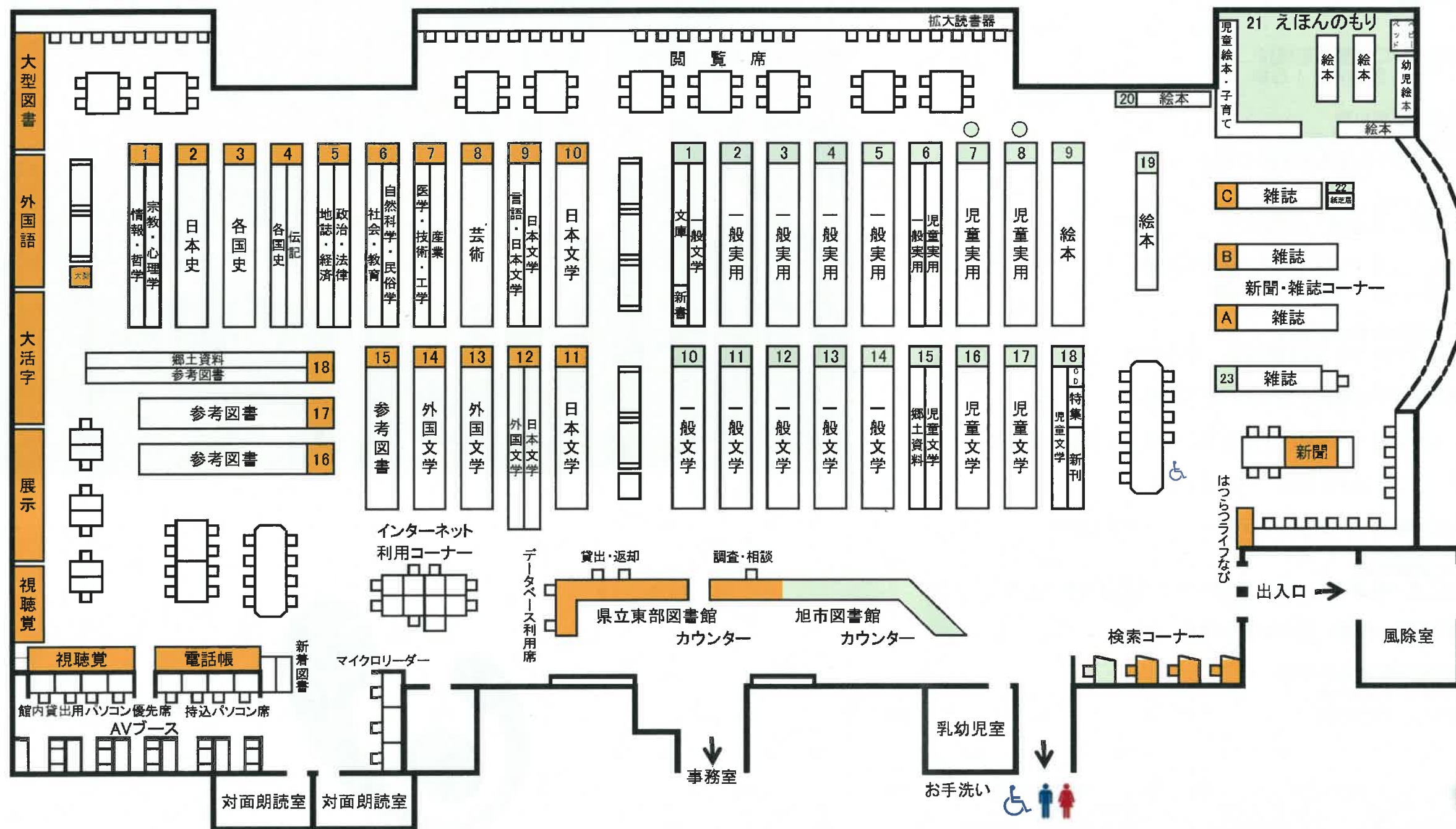
- 昭和32年 3月 旭市中央公民館の中に図書室を開設
※ 面積：20㎡、閲覧席：1.5席
- 昭和38年12月 旭市図書館設置条例を公布
※ 住所：旭市口の729番地
旭市中央公民館図書室を旭市図書館に変更
- 昭和40年 2月 旭市中央公民館の解体に伴い、市役所内へ仮移転
※ 面積：33㎡、閲覧席：25席
- 昭和41年 6月 旭市民会館が新設され、1階に旭市図書館を設置
※ 面積：68.44㎡、閲覧席：36席
- 8月 図書の閲覧および貸出事務を開始
※ 蔵書数 2,900冊、開架図書 2,800冊
- 平成16年 3月 図書館蔵書検索システム導入・ホームページ開設
- 平成17年 7月 旭市・海上町・飯岡町・干潟町の1市3町が合併し、新旭市が誕生
- 平成18年 4月 市内小中学校20校へ図書の配送サービスを開始
- 7月 図書館と公民館図書室等の電算システムネットワークを構築
- 平成25年 8月 ブックスタート事業開始
※ 4か月児とその保護者を対象に、読み聞かせと絵本等を配布
- 令和 3年 1月 千葉県立東部図書館の移譲に係る覚書を締結
- 7月 東部図書館内に旭市図書館を開館
蔵書数 約100,000冊
開架図書 約70,000冊



2021年7月10日(土)

旭市図書館は、県立東部図書館内に移転し、新たに開館しました。

館内配置図



「えほんのもり」には、小さなお子さまに楽しんでいただける絵本をたくさん揃えています。

室内にはベビーベッドも備えてあり、お子さま連れのご家族も安心してご利用いただけます。



県立東部図書館 開架図書 約56,600冊

種別	冊数	種別	冊数
一般図書	約45,000冊	千葉県関係資料	約3,190冊
参考図書	約5,930冊	大活字図書	約1,400冊
外国語図書	約1,080冊		

《その他》 視聴覚資料、新聞、雑誌など

旭市図書館 開架図書 約70,000冊

種別	冊数	種別	冊数
文庫	約3,000冊	児童書	約17,000冊
一般文学	約16,000冊	絵本	約11,000冊
一般実用	約21,300冊	郷土	約1,700冊

《その他》 紙芝居、CD、カセット、雑誌など

館内の窓口カウンターや案内表示を色分けし、図書の貸し出しなどの利用者サービスをそれぞれ行います。

旭市図書館は一般書や児童書などが幅広くあり、県立東部図書館は調べ物に役立つ専門書が豊富に揃えられています。